

日本学術振興会「結晶加工と評価技術」第145委員会
第99回委員総会議事録（案）

1. 日 時： 2014年1月17日（木） 17:15 ～ 17:30
2. 場 所： 明治大学 駿河台キャンパス大学会館3階 第1・2会議室
3. 出席者： 委員長： 田島 道夫（JAXA／明大）
副委員長： 柿本 浩一（九州大学）、土田 秀一（(財)電力中央研究所）
委 員： 上田 修（金沢工業大学）、奥村 次徳（首都大学東京）、土肥 俊郎（九州大学）、小椋 厚志（明治大学）、金田 寛（九州工業大学）、酒井 朗（大阪大学）、末岡 浩治（岡山県立大学）、関口 隆史（(独)物質・材料研究機構）、原田 博文（(独)物質・材料研究機構）、村上 進（(独)産業技術総合研究所）、鹿島一日児（グローバルウエハー・ジャパン）、大谷 昇（関西学院大学）、西澤 伸一（(独)産業技術総合研究所）、山本 秀和（千葉工大）、吉田 豊（静岡理工科大学）、土屋慶太郎（江原 幸治代理（信越半導体(株)）、大島 武（伊藤 久義代理（日本原子力研究機構））、稲葉克彦（表 和彦代理（リガク））、佐藤 賢次（朝日 聡明代理JX日鉱日石金属(株)）、広岡 泰典（日立金属(株)）、井口 研一（中澤 治雄（富士電機(株)）、田辺 達也（住友電工(株)）、軍事 勲男（梅沢 好太代理（東京エレクトロン(株)）、小金澤 智之（廣沢 一郎代理(財)高輝光科学センター）、望月 和浩（横山 夏樹代理（(株)日立製作所）、石川 由加里（ファインセラミックスセンター）、上殿 明良（筑波大学）、中村 雅一（日本エア・リキード(株)）、小松 啓（東北大学）、松井 純爾（(公財)ひょうご科学技術協会）、坂田 功（(独)産業技術総合研究所）、西永 頌（東京大学）、原田 仁平（名古屋大学）、上浦 洋一（岡山大学）
4. 資料99-1 第98回委員総会議事録（案）
資料99-2 第8期委員名簿
資料99-3 平成25年度収支計算書（案）

1. 議 事 等

- (1) 前回議事録（資料99-1）を承認した。
- (2) 2013年度委員動静・幹事構成について、資料99-2に基づき報告された。
- (3) 資料99-3に基づき平成25年度(中間)収支計算書（案）および平成26年度収支予算（案）が報告された。平成25年度の次年度繰越金は、技術の伝承プロジェクト関連費用の補填、2014年度開催予定のシリコンフォーラムおよび2016年度開催予定のシリコンシンポジウムの準備に使用される予定である。以上の予算の件が承認された。
- (4) 今年度は本日の第137回、2月10日の第138回を含め5回の定例研究会を開催し、昨年の10月22-25日には第7回結晶Si太陽電池国際ワークショップ(CSSC7)を開催した旨報告があった。CSSC7には国内45名、国外47名の参加者があり、非常に有意義な情報交換が行われた。
来年度の定例研究会テーマとして、パワーデバイス用結晶、3次元加工、シリコンフォーラムのトピックス、および評価関連技術等が候補として検討されている旨紹介があった。これらの企画に当たり関連分野の委員のご協力をお願いしたい。
- (5) 2014年シリコン材料の科学と技術フォーラム浜松についての準備状況が報告された。チュートリアル、ポスター等のプログラムを含めた開催案が報告され、招待講演者への依頼等、今後のスケジュールについての検討状況が報告された。
- (6) 技術の伝承プロジェクトについての進捗状況と今後の予定について報告があった。シリコン結晶の成長、欠陥制御・ウエハに関するシンポジウムを5月9日に開催する予定である。冊子刊行については、目次案の作成中であり、近日中に委員の方を中心に執筆を依頼するのでご協力をお願いしたい。

以 上